

# 令和4年度主要な事業の実施状況報告

## 1 法人運営事業

### 1. 理事会、評議員会、監事監査の開催状況

期 日	場 所	内 容
5月20日	社会福祉協議会事務局 相談室	令和3年度監事監査
5月31日	文化会館フォルテ カルチャールーム	第1回理事会 議案7件： 専決処分（一般会計第2次補正予算の承認） （給与規程の一部改正） 事業報告 一般会計決算の承認 理事補充候補者の承認 定時評議員会の招集の決定 評議員補充候補者の推薦 評議員選任・解任委員の招集の決定  第1回評議員選任・解任委員会 議案1件： 評議員の選任
6月16日	文化会館フォルテ カルチャールーム	第1回定時評議員会 議案4件： 一般会計第2次補正予算の承認 事業報告 一般会計決算の承認 理事の補充選任
3月16日	野々市市役所 101会議室	第2回理事会 議案10件： 専決処分（育児・介護休業等に関する規定の一部 改正） （給与規程の一部改正） 一般会計第1次補正予算の承認 諸規則の一部改正 事業計画 一般会計予算 福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選任 役員補充候補者の承認

3月24日	中央公民館実習室	<p>評議員会の招集の決定 評議員補充候補者の推薦 評議員選任・解任委員会の召集の決定</p> <p>第2回評議員選任・解任委員会 議案1件： 評議員の補充選任</p> <p>第2回評議員会 議案4件： 一般会計1次補正予算 事業計画 一般会計予算 役員の選任</p>
-------	----------	--

## 2. 会員の加入状況

区 分	会 員 数	金 額
	件	円
普通会員（年間300円以上）	8,909	5,148,049
特別会員（年間3,000円以上）	352	1,474,300
合 計	9,261	6,622,349

## 3. 野々市市社会福祉法人連絡会

期 日	対 象	内 容
総会		
7月7日	市内社会福祉法人 18法人 来賓	来賓の臨席の元、市内全ての法人代表者が参加し、総会を開催した。事業報告・決算、事業計画・予算を また、法人が行う地域公益事業の状況を共有した。
運営委員会		
5月27日 8月30日 11月24日 2月21日	市内社会福祉法人 18法人 (11月19日法人)	総会での議案内容検討 互いの地域公益事業を共有し、効果的な移動支援や情報発信等の仕方、具体化について話し合った。 連携して地域公益活動ができるよう事務局として支援を行った（8月 オンライン開催）。
市内社会福祉法人の地域公益活動事業の支援		
主催法人 エンジェル保育園		協力法人 ヴィテン保育園、県百々鶴荘、富樫苑 コロナ禍でも子どもと高齢者の交流が持てるようオンライン交流会を実施。協力法人の調整、支援を行った。 協力法人 あおぞら福祉会 障害への理解を深め連携をもつためボッチャ大会を開催

#### 4. 災害協定関係

期 日	協力団体	内 容
4月1日（木）	野々市市	「災害時におけるボランティアセンターの設置、運営等に関する協定」を締結した。
7月1日（金）	東浦町社会福祉協議会	「災害時における相互応援及び地域交流に関する協定」を締結した。

#### 5. 災害ボランティアセンター運営職員派遣

派遣職員数	派遣回数	内 容
10名（重複あり）	小松市：計9回  白山市：計1回	8月6日・7日（藤田）、13日（西川）、 14日（加藤）、25日（中野）、26日（荒木）、 9月1日（秋山）、2日（田村）、6日（青木）、 18日（西川） 8月12日（青木）

## 2 地域福祉活動の推進

### 1. ふるさと味めぐり

期 日	場 所	内 容	参加人数
6月 日	老人福祉 センター椿荘	ボランティアの協力により、交流予定をしていた。 (協力：生活学校)	中止

### 2. ひとり暮らし高齢者生きがい交流事業

期 日	場 所	内 容	参加人数
3月22日	カミーノ	ひとり暮らし高齢者の仲間づくり、交流を目的として開催した。また、ボランティアグループの活動の場確保及び市老人クラブの活動紹介を通じた会員の募集を行った。包括支援センターによる体操も実施。	41名
3月28日	富奥防災センター		18名
3月29日	フォルテ		21名

### 3. フードドライブ・フードパントリー

期 日	対象者	内 容
8月19日 11月25日	ひとり親	市民より食品の寄付を募り、市内ひとり暮らしの学生および市内ひとり親家庭の方々を対象に無料配布会を開催した（協力団体：野々市生活学校など）。  対象人数：延べ218世帯



### 3 ふれあい活動の推進

#### 1. 福祉ミニフェスティバル

期 日	場 所	内 容	参加人数
11月5日	カミーノ	本町地区住民を対象に、ボランティア活動されている方々を中心に、お年寄りと子どもたちとの世代間交流やボランティア活動の発表を通して、住民相互の助け合いや交流の輪を広げ、共に支え合う地域社会づくりを目的に開催した（その他地区については新型コロナ感染状況により中止となった）。	人 585

#### 2. ふれあい豆まき大会（児童館と共催）

期 日	場 所	内 容	参加人数
1月 日	中央児童館	節分の由来や意味を聞き、お年寄りと子どもたちで豆まきや交流を目的として予定をしていた。	中止

#### 3. ふれあいペタンク大会（児童館と共催）

期 日	場 所	内 容	参加人数
3月 日	中央児童館	お年寄りと子どもたちが、ペタンクを通じて交流を目的として予定をしていた。	中止

#### 4. ふれあいひなまつり会（児童館と共催）

期 日	場 所	内 容	参加人数
3月 3日	老人福祉センター 椿荘	お年寄りと未就園児親子がひな祭りに関する紙芝居や歌を一緒に楽しんだ。接触のないものだけ行い短時間とした。	人 50

#### 5. 障害者スポーツ交流大会

期 日	場 所	内 容	参加人数
11月20日	市民体育館	障害者の社会参加を図るとともに、健常者とのふれあい、関連ボランティア団体との交流を深めることを目的に開催した。 コロナ感染予防のため、参加人数に制限を設けた。	人 40

## 6. ふれあい事業

### (1) 暑中見舞いハガキづくり (児童館と共催)

期 日	場 所	内 容	対象人数
7月	(協力) 本町児童館 つばきクラブ アクティ8 すがはらクラブ たちのクラブ こうさぎクラブ ふじひらクラブ ふじひらにじるクラブ カメラクラブ あわだクラブ 学童クラブ和光 コスモキッズたちの 野々市中学校	市内のひとり暮らし高齢者へ、本町児童館、放課後児童クラブの児童が書いた暑中見舞いのハガキを送った。  野々市中学校からの申出により、市内高齢者施設(8か所)に暑中見舞いのメッセージ(11枚)を送った。	人 534

### (2) 年賀状づくり

期 日	場 所	内 容	対象人数
12月	(協力) 野々市中学校 布水中学校 つばきクラブ アクティ8 すがはらクラブ たちのクラブ こうさぎクラブ ふじひらクラブ ふじひらにじるクラブ カメラクラブ あわだクラブ 学童クラブ和光 コスモキッズたちの	市内のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯に、明るいお正月を迎えていただこうと、放課後児童クラブの児童や野々市中学校や布水中学校の生徒がイラストやメッセージを添えた年賀状を送った。  布水中学校(4枚)の作成した年賀メッセージを市内高齢者施設(4か所)に送った。	人 535

## 4 総合相談事業

### 1. 心配ごと相談

内 容	場 所	相談日数	相談件数
法律相談 偶数月第1木曜日 相談員(金沢弁護士会)		日 6	件 17

一般相談 毎週木曜日 社協職員	社会福祉協議会 (福祉総務課分室)	日 4 2	件 1
-----------------------	----------------------	----------	--------

## 2. 福祉サービスに関する苦情解決

福祉サービスの利用者からの苦情に対して、利用者の権利を擁護する観点から、苦情を密室化せず、社会性、客観性を確保した適切な解決を図るため、3名の委員を配置している。

## 3. 生活困窮者自立支援事業（市受託事業）

新規相談 件数	プラン作成 申込件数	内 容
166 件	64 件	生活困窮者が抱える複合的な課題に早期かつ包括的に対応する相談窓口を設置し、関係機関との連携のもと、課題解決に向けた支援を計画的に行う。 令和4年4月1日開始の就労準備支援事業（相談、プラン共に1件）、家計改善支援事業（相談、プラン共に1件）含む。

## 4. 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

相談延件数	決定人数	決定件数	内 容
163 件	55 人	85 件	低所得世帯、障害者世帯、および高齢者世帯に対し、民生委員を通じ必要な援助指導を行うことにより、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進、加えて在宅福祉、社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるようになることを目的とした制度であり、生活資金の融資あっせんをおこなう。 令和2年3月23日受付開始のコロナ特例資金の相談、申請対応含む。

## 5. 福祉サービス利用支援事業

相談件数	契約件数	解約件数	利用者数	生活支援員数	内 容
14 件	1 件	1 件	14 人	9 人	判断能力の低下した高齢者や障害者が、地域で安心して日常生活を営むことができるよう、福祉サービスの利用や金銭管理、書類の預かり等の支援を計画的に行う。

## 5 広報、啓発活動の推進

### 1. 野々市市社会福祉功労者表彰贈呈式

期 日	場 所	内 容	参加人数
11月3日	文化会館フォルテ 大ホール	地域福祉に功労のあった者及び社会福祉施設・事業所における永年勤続者に対して、本会が感謝の意を表し、その功を称えることにより地域福祉の推進及び社会福祉サービスの向上に資することを目的とする。	人 約45



		・社会福祉功労者表彰（11名）	
--	--	-----------------	--

## 2. 「ののいち社会福祉」発行

発行日	発行回数	配布先
6月1日 12月1日 3月1日	年3回	世帯 24,750 (全戸配布)

## 6 ボランティア活動への援助

### 1. ボランティア連絡協議会

加盟団体数	参加人数	内容等
団体 12	63	3月4日 白山・野々市地域ボランティア連絡会交流会

### 2. ボランティア団体活動の育成

団体名	内容
食生活改善推進協議会、人形劇サークルくるりんぱ、女性協議会、コールあい会、けやき野苑、ボランティア探検隊飛鳥、生活学校、レクリエーション協会	ボランティア活動を実施している団体・グループに、福祉への関心と思いやりの心を持っていただき、社会福祉に寄与する活動を支援した（8団体）。

### 3. ボランティア活動保険への加入促進

団体数	加入者総数
54団体 7個人	人 1,482

### 4. ボランティア登録促進

登録者総数
人 1,724

### 5. 災害ボランティアバス

活動日	参加人数	内容
8月11日	17名	8月の大雨による被害を受けた白山市（白山麓）へ復旧支援のため、現地へボランティアバスを派遣した。
8月12日	17名	

## 7 社会福祉団体等の育成

### 1. 社会福祉団体

団 体 名	会 員 数	事 業 費
	人	千円
民生委員児童委員協議会	97	745
老人クラブ連合会	819	
遺族連合会	122	(民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会
身体障害者福祉協議会	52	は、市より補助 6団体)
母子会	42	
手をつなぐ育成会	43	

### 2. 福祉協力校及び協力園

団 体 機 関 名 等
高等学校1校、中学校2校、小学校5校、保育園・認定こども園15園(辞退2園)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立野々市明倫高等学校</li> <li>・ 市立野々市中学校、市立布水中学校</li> <li>・ 市立野々市小学校、市立御園小学校、市立富陽小学校、市立館野小学校、市立菅原小学校</li> <li>・ 市立富奥保育園、市立押野保育園、市立御経塚保育園、市立あすなろ保育園、市立中央保育園、法人はくさん保育園、法人つばき保育園、法人幼保連携型認定こども園和光幼保連携型認定こども園エンジェル保育園、法人ふじひら保育園、ほりうちこども園認定こども園アリスこども園、あわだこども園、認定こども園ほのみこども園、認定こども園なごみこども園</li> </ul>

### 3. 障害者理解促進研修・啓発事業

#### (1) ふくし体験事業

期 日	場 所	内 容	参 加 者
6月9日	富陽小学校	当事者による日常生活の講話、車いすバスケット体験、認知症サポーター養成講座などを総合授業「福祉」の一環として行った。	児童 517名
9月2日	菅原小学校		
9月9日	同上		
10月20日	野々市小学校		
11月10日	館野小学校		

#### (2) 野々市市理解促進・啓発のための障害者施設等製品物産展及び活動紹介パネル展

期 日	場 所	内 容	参 加 者
11月10日	イオンモール 白山	障害福祉サービス事業の活動を知る機会や利用者自らが関わった製品を販売する機会を確保し、障害への理解や障害のある方の地域生活の支援等を目的に販売会とパネル展示会を行った。	約 15名



(3) 野々市市障害者理解促進・啓発のための障害者作品展

期 日	場 所	内 容	参 加 者
1月10日 ～13日	学びの杜 ののいちカレード	障害への理解や障害のある方々の文化・芸術活動の振興、社会参加の促進を目的に作品展を行った。	約 120名

## 8 援助活動の推進

### 1. 共同募金事業

(1) 募金実績

募 金 名	件 数	金 額
	件	円
赤い羽根共同募金	656	796,726
歳末たすけあい募金	8,019	7,696,725

(2) 公募制補助事業

期 日	場 所	内 容
4月20日～ 5月20日		申請受付期間
6月6日	市役所 101会議室	第一次審査会（書類審査）13団体
7月4日	文化会館フォルテ カルチャールーム	第二次審査会（プレゼン審査）10団体

採択団体	内 容
団体 8	市内や町内会の支え合いや地域共生社会づくりにつながる活動を支援することを目的に公募申請のあった団体に対し補助金を交付した。 採択団体：nono1 みんなの食堂、本町三丁目町内会、押野天寿会ボッチャ部、「わ」YOU-I、本町二丁目食堂、e-やん、フォルムののシティののの木（うち1団体辞退）

### 2. 歳末たすけあい事業

(1) 慰問

期 日	対象者数	内 容
12月22日	名 983	市内ひとり暮らし登録者および避難行動要支援者名簿登録者、ののいち自立生活サポートセンター利用者、ひとり親家庭でフードパントリー利用者へ民生委員児童委員の協力を得てご芳志を届けた。

## (2) 福祉施設助成

期 日	事業所数	内 容
12月22日	5	市内障害福祉サービス事業所が年末年始時期に行う活動に対し助成を行い、地域交流等に活用した。

## 3. 基金・寄付

### (1) 社会福祉事業基金

件 数	寄 附 金 額 等	基 金 総 額
1 件	5,000 円	127,354,907 円

### (2) 法人運営事業・地域福祉事業への寄付

件 数	寄 附 金 額 等
17 件	267,502 円

## 9 地域福祉活動計画の推進

### 1. 策定委員会

期 日	場 所	内 容
7月22日	野々市市役所	委嘱状渡し、委員長・副委員長選出、第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の概要と地域福祉計画における視点について説明。第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画のスケジュールについて。評価委員会について。
10月26日		骨子(案)、地域福祉計画・地域福祉活動計画の体系シート(案)の説明
1月26日		計画書(案)について説明 まとめ

### 2. 各協働を推進する取り組みの活動状況

#### ちよいボラ

期 日	場 所	内 容
6月13日	野々市市役所	第1回 会議 1. 昨年度活動について 2. 新リーダーの決定について 3. 今年度の活動について
8月19日	野々市市役所	FP袋詰めボランティア 活動者：3名
10月25日	野々市市役所	第2回 会議 1. ぞうきん配布について

11月11日	椿荘	2. 今後のちょいボラ活動について 3. FD (フードドライブ)、FP (フードパントリー) について  ぞうきんの仕分け 活動者数：3名
11月14日	市内こども園等	ぞうきんの配布 配布先：5施設 活動者数：2名
11月22日	椿荘	FP 仕分けボランティア 活動者数：1名
11月24日		FP 買い物ボランティア 活動者：2名
2月27日	椿荘	リーダー会議 1. ちょいボラメンバーへのアンケートについて 2. 今後のちょいボラ活動について
4月1日以降		ボランティアグループとして活動を継続

### まちかどサポーター

期 日	場 所	内 容
6月9日	オンライン	第1回 会議 1. 前回の振り返り 2. まちサポだより (第8号) の内容確認 3. まちサポだより (第9号) について
9月6日	市役所	第2回 会議 1. 前回の振り返り 2. まちサポだより (第9号) の内容確認 3. まちサポだより (第10号) について 4. 今後の活動について
11月17日	市役所	第3回 会議 1. 前回の振り返り 2. まちかどサポーターつなぎ先一覧の内容確認 3. まちサポだより (第10号) について 4. 今後の活動について
2月16日	市役所	第4回 会議 1. 前回の振り返り 2. まちかどサポーターつなぎ先一覧の最終確認 3. まちサポだより (第10号) の内容確認 4. 今後の活動について



## 集う場

期 日	場 所	内 容
4月21日	椿荘	第1回 会議 1. プランター部について
5月11日	丸木農園	第2回 作業 1. プランター植付け
5月16日	堀内農園	第3回 作業 1. 土づくり（耕し）
5月18日	堀内農園	第4回 作業 1. 植付け（サツマイモ）
5月31日	丸木農園	第5回 講習会（JA 指導員） 1. プランター指導
7月9日	堀内農園	第6回 交流会（母子会参加） 1. ジャガイモ掘り
10月9日	堀内農園	第7回 交流会（母子会参加） 1. サツマイモ掘り
10月21日	丸木農園	第8回 作業 1. プランター片付け
3月23日	堀内農園	第9回 作業 1. 雑草除去、片付け

## 10 地域力強化推進事業

### 1. 地区ネットワーク会議開催について

開催地区	期 日	場 所	内 容
本町地区	4月27日	カミーノ	課題決定
	6月24日		取り組み内容について
	7月27日		(本町地区フェスティバル内交流促進)
	8月30日		//
	11月5日		//
	2月3日		本町地区フェスティバル活動
	3月15日		次期取り組み内容について (本町百働会「いきいきサロン」を活用した子どもと高齢者の世代間交流)
富奥地区	4月26日	富奥公民館	課題決め
	6月30日		//
	8月31日		//
	3月29日		課題決定 富奥地区において「コミュニティカフェ」 の開催について

郷地区	4月27日	郷公民館	課題決め
	6月30日		課題決定
	8月30日		「高齢者のゴミ出し問題」について
	10月27日		〃
	2月17日		〃
	3月30日		〃
押野地区	4月26日	押野公民館	課題決め
	6月29日		課題決定
	10月13日		「老人会の会員増強」
	2月7日		〃

## 1.1 在宅介護事業

### 1. 訪問介護事業（ヘルパー派遣事業）

実利用者数	回数	内容
人 1,031	回 10,511	ホームヘルパーが家庭を訪問して身体介護や生活援助サービスを提供し、自立支援を図った。

### 2. 居宅介護支援事業（ケアプラン作成事業）

実利用者数	内容
人 1,804	介護保険の理念に基づき、可能な限り自立した生活を送れるように利用者及び家族とともに話し合い、必要とする居宅サービス計画を作成し、日常生活の支援を図った。

### 3. 常勤・登録ヘルパー活動状況

登録人数	実活動人数	年間活動時間	一ヶ月平均時間
人 21 (常勤 3) (登録 18)	人 延べ 229	時間 10,182	時間 849

### 4. 障害者支援費事業

実利用者数	回数	内容
人 114	件 1,208	障害者及び障害児が在宅において日常生活を営むことができるよう、ガイドヘルパーやホームヘルパーの派遣を行った。

## 5. 産後安心ヘルパー派遣事業（受託事業）

内 容	延べ利用者数
産婦の体調不良等により育児又は家事が困難な家庭にヘルパーを派遣し、産婦の子育て支援を図った。	人 28

## 6. 障害者相談支援事業

相談延件数	計画相談 契約者数	内 容
件 146	人 32	障害児・者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、相談等対応やサービス等利用計画等の作成を行う。

## 12 福祉施設の管理事業

### 1. 福祉課分室（社会福祉協議会事務局）

会議室の利用状況

日 数	延べ利用件数	内 容
日 243		社会福祉協議会の事務所として利用。また、会議室を福祉団体に開放（職員の勤務時間中）。

※コロナ感染症対策として令和2年4月14日より相談業務を会議室へと移し、会議等については開催せず。

### 2. 老人福祉センター椿荘

(1) 施設利用状況

開館日数	延べ利用者人数	一日平均延べ人数
日 294	人 22,097	人 75.2
開湯日数	開湯延べ人数	開湯一日延べ人数
日 196	人 20,899	人 106.6

(2) 事業実施状況

(趣味)

教室開設数	延べ回数	延べ受講者人数	内 容
教室 7	件 213	人 1,031	手芸、詩吟、書道、茶道、折紙 大正琴、絵手紙

(健康)

教室開設数	延べ回数	延べ受講者人数	内 容
教室 1	件 39	人 166	体操教室 (若葉会)



(3) 施設慰問（ボランティア）状況

団体数（延べ数）	人 数	内 容
5 団体	122 人	清掃活動、交流活動

(4) バス運行状況（延べ年間利用人数）

運行日数	押野、本町 コース	栗田、新庄 コース	郷、御経塚 コース	合 計 (延べ人数)	一日平均延べ 人数
日	人	人	人	人	人
195	1,065	330	1,205	2,600	13.3

### 3. いきがいセンター御経塚

(1) 施設管理状況

開館日数	登録者数	延べ利用 人 数	1日利用者 人 数	内 容
日	人	人	人	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、各種サービスを提供することで自立の助長を図った。
239	27	2,039	8.4	

(2) 地区別延べ利用者数

本 町	富 奥	郷	押 野	合 計
人	人	人	人	人
484	667	273	615	2,039

(3) ボランティア受け入れ状況（年間延べ件数）

団体数（延べ回数）	個人（延べ回数）

※新型コロナウイルス感染症対応として受け入れせず

※いきがいセンター矢作は、令和3年11月末で閉所し12月から御経塚に統合となった。